

伶楽舎第十八回雅楽演奏会

REIGAKUSHA Gagaku Concert

管絃 いちこつちようのねとり 壺越調音取、らんりようおうのこりがく 蘭陵王残楽、とうがん 朗詠 東岸、しゅせいし 酒清司

舞楽 まんざいらく 萬歳楽

藤倉 大作曲 **Amane** (天音/遍音/遍響) (委嘱初演)

Kangen "Ichikotsucho no netori, Ranryo-ou nokorigaku, Rouei Tougan, Shuseishi"

Bugaku "Manzairaku"

Dai Fujikura "Amane" (commissioned work premiere)

2027 1 | 30 (土) 14:00開演 (13:30開場)

14:00, Saturday, 30th January 2027 at Nippon Steel Kioi Hall

入場料(全席指定) S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 C 2,000円

 日本製鉄紀尾井ホール

助成：公益財団法人 日本製鉄文化財団

芸術文化振興基金 

公益財団法人 **NOMURA** 野村財団

A mane (天音/遍音/遍響)は、Arts Council Englandの助成を受けた
リサーチ・創作プロジェクトとして制作されました。

企画・主催：伶楽舎

伶 倫 楽 遊



伶楽舎第18回雅楽演奏会は、管絃と舞楽の他、藤倉大委嘱新作を演奏します。

管絃は壱越調より、まず舞楽でよく知られる「蘭陵王」を、今回は「残楽(のこりがく)」という特殊演出で演奏します。曲を繰り返すうちに次第に楽器が減っていき、筆簾は切れ切れに演奏し、最後には箏だけになって終わる平安時代の貴族たちの雅な遊びに由来するものです。春の柳や梅を歌う美しい朗詠「東岸」、演奏されることの少ない壱越調の小曲「酒清司」とともに楽しみください。舞楽「萬歳楽」は現行の左方平舞を代表する舞で、おめでたい舞楽としてもよく演じられます。格調高く優美な四人舞をご鑑賞ください。

最後は藤倉大作曲「Amane (天音/遍音/遍響)」(委嘱新作)です。藤倉さんはイギリスを拠点に海外で広く活躍されている、現在最も注目されている作曲家の一人です。いつか作品をお願いしたいと思っておりましたが、この度、ようやく委嘱が叶いました。藤倉さんから以下のコメントをいただいています。管絃16人編成の新作、どうぞご期待ください。

念願だった、僕にとって初めての雅楽作品。しかも、伶楽舎の皆さんのための作品です。普段、西洋楽器のために書くときはアンサンブルの発想を変え、皆さんが古典の雅楽を演奏するときのような感覚で奏でられる音楽を目指しました。少し書いては楽譜を送り、皆さんが自宅でスマホ録音した各パートを、ロンドンや旅先で重ねて聴く。途中の音源も皆さんと共有し、意見をいただければ、また書き直す。実際に鳴る音を何より大切にしながら、伶楽舎の皆さんと一緒に育てた音楽です。「天音(Amane)」という響きは、「あまねく」という言葉も連想させます。奏者それぞれの呼吸や、音と音のわずかなずれが重なり、響きが空間に広がっていく。その中に、皆さんそれぞれの音の風景を見つけていただけたら嬉しいです。

(藤倉 大)



2026年5月14日伶楽舎雅楽コンサートno.45より Photo by Tairadate Taira



Photo by Taichi Nishimaki

藤倉 大 Dai Fujikura, composer

大阪府生まれ。15歳で単身渡英しG.ベンジャミンらに師事。これまでに数々の作曲賞を受賞、国際的な委嘱を手掛ける。オペラの国際評価も高く、2015年にシャンゼリゼ劇場、ローザンヌ歌劇場、リール歌劇場の共同委嘱による《ソラリス》、18年にパゼル劇場委嘱による《黄金虫》、20年に新国立劇場委嘱の《アルマゲドンの夢》、26年2月には《The Great Wave》北斎として知られていた芸術家の生涯に基づく全5幕のオペラがスコットランドで世界初演された。近年の活動はリモート演奏のための作品発表や、テレビ番組の作曲依頼等多岐に渡る。録音はソニー・ミュージックジャパンインターナショナルやMinabel Recordsから、楽譜はリコルディ・ベルリンから出版。 <https://www.daifujikura.com/>

1985年に発足した雅楽演奏団体。芝祐靖(雅楽演奏家、作曲家。元芸術院会員、文化勲章受賞。1935-2019)が創立し、終生音楽監督をつとめた。現音楽監督・宮田まゆみ。現行の雅楽古典曲だけでなく、廃絶曲や正倉院復元楽器、現代作品の演奏等、幅広い活動を展開。定期公演ではこれまでに湯浅譲二、池辺晋一郎、猿谷紀郎、伊左治直他多くの委嘱作品を初演。国内各地の他、海外から招聘され、米国、欧州諸都市で公演。他に解説を入れた親しみやすいコンサート、子どものための雅楽コンサート、体験を入れたワークショップ、学校での公演なども多く行い、雅楽の普及に努めている。2002年中島健蔵音楽賞特別賞、2017年佐治敬三賞、2020年第50回ENEOS音楽賞邦楽部門、2025年伝統文化ポーラ賞優秀賞等を受賞。

伊崎善之、石川高、岩亀裕子、柏木理、北村茉莉子、國本淑恵、小林勝幸、五月女愛、笹本武志、野護元、鈴木絵理、田口和美、田中康真、谷内信一、田淵勝彦、角田真美、東野珠実、中村かほる、中村華子、中村仁美、野田美香、平井裕子、福西賢、三浦礼美、宮田まゆみ、宮丸直子、村岡健一郎、八百谷啓人、八木千咲、荒川明英、武智和子

チケット取扱い <チケット発売開始>10月19日(月)

- 東京コンサーツ
オンラインチケットサービス
<http://confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS>
電話予約(カンフェティチケットセンター)
Tel:050-3092-0051 (平日10時~17時オペレーター対応)

- e+(イープラス) <http://eplus.co.jp>

日本製鉄紀尾井ホール

【最寄駅】
・四ッ谷駅 麹町口
(JR線・丸ノ内線・南北線) 徒歩6分
・麹町駅 2番出口
(有楽町線) 徒歩8分
・赤坂見附駅 D出口
(銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分
・永田町駅 7番出口
(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

一般社団法人 伶楽舎

〒160-0012新宿区南元町19-2千日谷会堂内
tel&fax:03-5269-2011

<http://www.reigakusha.com>
<https://www.facebook.com/reigakusha/>
<https://x.com/reigakusha>
<https://www.instagram.com/reigakusha/?hl=ja>



公式サイト



facebook



X



instagram